

第 15 回ジャパンオープンハンドボールトーナメント
(Japan Open Handball Tournament)
おいでませ！山口国体ハンドボール競技リハーサル大会

【 大会 実 施 要 項 】

- 1 主 催 (財)日本ハンドボール協会 周 南 市 周南市教育委員会
 おいでませ！山口国体周南市実行委員会
- 2 主 管 山口県ハンドボール協会
- 3 後 援 山 口 県 山口県教育委員会 おいでませ！山口国体・山口大会実行委員会
 (財)山口県体育協会 (財)周南市体育協会
- 4 期 日 男子の部 平成 22 年 8 月 14 日(土)～17 日(火)
 女子の部 平成 22 年 8 月 14 日(土)～16 日(月)
- 5 会 場 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター 周南市大字徳山 427 番地
 周南市鹿野総合体育館 周南市大字鹿野上 3028 番地の 1
- 6 種 別 男子の部・女子の部

7 参加資格

- (1) 平成 22 年度(財)日本ハンドボール協会に年度当初「一般 A」に登録された単独チーム及び個人とする。大会申込み締切後の追加・移籍での出場は認められない。
 また、日本リーグ(「一般 L」登録)・全日本学生ハンドボール連盟・全国高等学校体育連盟ハンドボール部・全国高等専門学校ハンドボール部に登録されたチーム及び個人の出場はできない。
- (2) 参加チームは、各地区の予選を通過したチーム又は地区の推薦を受けたチームとし、開催県は 1 チームの出場を認める。
- (3) 中学生以下の出場は認めない。
- (4) 各ブロック出場割り当て数について

地区	北海道	東 北	関 東	北信越	東 海	近 畿	四 国	中 国	九 州	開催県	計
男子	1	4	6	3	3	4	3	3	4	1	32
女子	1	2	3	2	1	2	1	1	2	1	16

(注意) 各都道府県・ブロック予選にあたっての選手登録の確認は、それぞれの主管協会が責任をもって行うこと。また、ブロック予選は各都道府県代表 2 チーム以上が出場することによって実施されることが望ましい。

- 8 参加人数 登録は、役員 6 名以内、選手 16 名以内、計 22 名以内とする。
 但し、監督が選手を兼ねる場合は選手としても参加申し込みをすること。

大会エントリー・・・役員 6 名以内・選手 16 名以内 ゲームエントリー・・・役員 4 名以内・選手 14 名以内

9 参加申込

- (1) 申込みは山口県ハンドボール協会のホームページ (<http://www6.ocn.ne.jp/~ymgc2011>) からダウンロードし作成後、平成 22 年 6 月 30 日(水)までに、下記(ア)(イ)(ウ)宛のメールに添付し、件名は「JOHT 参加申込(チーム名)」として送信すること。(締切日厳守)

- (2) 申込書の番号は、試合時ユニフォームの背番号と同一にすること。なお、ユニフォーム色の変更期限は、代表者会議前日の8月12日(木)までとする。
- (3) 申込締め切り後の役員・選手の変更は、死亡、疾病、傷害等の特別な場合のみ認める。特別な事情で変更する場合は、それを証明する書類を添付した文書を下記(ア)(イ)(ウ)宛て届け出なければならない。届け出の手続きは、代表者会議前日の8月12日(木)までに完了させていなければならない。

<申込み送付先>

(ア)「(財)日本ハンドボール協会」宛

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
:03-3481-2361 Fax:03-3481-2367 E-mail:handball@japan-sports.or.jp

(イ)「山口県ハンドボール協会」宛

〒747-1232 山口県防府市台道36-1 山口県立防府西高等学校内 飯島浩太宛
:0835-32-1905 Fax:0835-32-2708 E-mail:yphba2010joht@pony.ocn.ne.jp

(ウ)「おいでませ！山口国体周南市実行委員会」宛

〒745-0814 山口県周南市鼓海3丁目118-22
:0834-36-1051 Fax:0834-25-0641 E-mail:kokutai2011@city.shunan.yamaguchi.jp

10 参加料 1チーム30,000円

- (1) 各金融機関所定の振込用紙を用いて、平成22年6月30日(水)までに、下記の口座に振り込むこと。

<振込先>

金融機関・番号：山口銀行 右田(みぎた)支店 普通口座 6141406

口座名義：「山口県ハンドボール協会 飯島浩太」

- (2) 振込手数料は各チームで負担する。
- (3) 振込名は先頭にチーム名を付けること
- (4) 口座振込み済みを確認する書類(各金融機関発行の振込金受領書等)は、大会が終了するまで保管すること。

11 競技規則 平成22年度「(財)日本ハンドボール協会競技規則」による。

12 競技方法 トーナメント方式による。3位決定戦を実施する。

13 組合せ抽選

- (1) 日時 平成22年7月6日(火)18時30分～
- (2) 場所 岸記念体育会館内(財)日本ハンドボール協会
- (3) 方法 日本ハンドボール協会の責任において抽選する。抽選結果は、後日、主管協会を通じて各チームに連絡する。

14 表彰

- (1) 優勝チームには、日本ハンドボール協会会長杯(持ち回り)を授与する。
- (2) 第1位から第4位までのチームには、賞状を授与する。
- (3) 第1位から第3位までのチームには、メダルを授与する。

15 会議日程

- (1) マッチバイザー会議 平成22年8月13日(金)13時00分～ 山口県周南総合庁舎7階会議室
- (2) 審判会議 平成22年8月13日(金)14時00分～ 山口県周南総合庁舎7階会議室
- (3) 代表者会議 平成22年8月13日(金)開会式終了後 山口県周南総合庁舎さくらホール

16 開会式 平成22年8月13日(金)15時30分～ 山口県周南総合庁舎さくらホール

17 閉会式 男子の部 平成22年8月17日(火)12時30分～ キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

18 宿 泊 「宿泊・弁当のしおり」による。

19 競技申し合わせ事項

- (1) 同点の場合の延長戦は、準決勝までは第1延長までとし、なお同点の場合は7mTCで決する。決勝は、正規とする。
- (2) 背番号は、大会申込書に記載された番号と同一のものを使用する。
- (3) シューズは、体育館履き専用を着用し、屋外履きシューズとの区別をする。
- (4) 試合球は、(財)日本ハンドボール協会検定球とする。
- (5) 松ヤニ・松ヤニスプレーの使用を認めない。各競技会場では両面テープのみ使用可とする。また、練習球は松ヤニ・松ヤニスプレーの付着していないものを各チームで準備すること。
- (6) 選手・チーム役員は、(財)日本ハンドボール協会発行の登録証を持参しなければならない。各試合の開始前に登録証で本人であることを確認する。登録証を携帯していない場合は試合に出場することができない。
- (7) 役員登録している役員がいないチームは、チームタイムアウトを請求することができない。

20 その他の事項

- (1) 本大会の上位チームは、「全日本総合選手権大会」に推薦される。
- (2) 各チームの代表者は、競技に使用する全種類のユニフォームを持参のうえ、代表者会議に出席すること。ユニフォームが規定のものかを確認し、1回戦の対戦チーム同士で調整を行う。
- (3) ユニフォームはコートプレーヤー、ゴールキーパーそれぞれ2着以上の色の異なるものを用意すること。なお、短パンの下にサイクリングパンツ及びユニフォームの下にアンダーシャツ等を着用する場合は、短パン又はユニフォームと同色でなければならない。ただし、チーム全員が同じ色のものを着用するならばユニフォームと同色以外でも許可する。
- (4) チーム責任者は、大会期間中の選手の行動に関して一切の責任を負うものとする。
- (5) 大会参加チームの役員・選手は、必ず大会前に健康診断を受けて参加するものとし、大会中は健康保険証を持参すること。なお、各チームの選手は、各自スポーツ傷害等の保険に加入のうえ参加すること。
- (6) 競技中に生じた疾病・傷害等の応急処置については主催者で対応するが、その後の責任は一切負わないものとする。
- (7) 開会式には、各チーム代表者4名で必ず参加すること。また、開会式の品位を損なわない服装で参加すること。なお、部旗を持参する必要はない。